

生産出荷が前年 板ガラス、安全

板協

出荷実績

1. 板ガラスの生産

① 安全ガラス

2. 加工製品の生産

② 断熱復層ガラス

合せ安全ガラス出荷

実績の内訳は自動車・鉄道車両用925千平方メートル

生産実績は1,156千平方メートル(前年比96.1%)

生産実績は1,165千平方メートル(前年比96.1%)

九州製鏡

社名変更

8.8%であり、前年比プラスであった。

ラス、断熱復層、生産出荷が前年減ーとしている。

はまたマイナスとなつた。、強化安全ガラスは2,090千平方メートル(前年比92.6%、前月比93.6%)となり、合わせも強化も

前年比マイナスとなつた。昨年初から生産、前月比92.0%、前年比92.0%、前月比92.0%となり、合わせは前年比プラスと変わり、前年比マイナスとなつた。

前年比マイナスとなつた。

前年比マイナスとなつた。

前年比マイナスとなつた。

前年比マイナスとなつた。

前年比マイナスとなつた。

設住宅の4月の着工戸数は82.4戸(前年比10.9%、前月比10.9%)であり、前年比プラスであった。

1

「ボランティア施工」行う

JGFA関西支部

上を向いて歩こう

た熊本地震の写真レポート3回目。今回は同社宛てに送られてきた大分県内の某ショッピングセンターの被災状況から。三好社長は「相次ぐ余震の中ではあのような状況は当然かも知れない」と述べている。

きかれていると判断したからだ」と話している。このホームでは30人近づいていた小学生から高校・専門学校生までが共同生活を行っている。多感な年代

の子供たちが多く、省エネ・環境、防災、防犯だけでなく、生活の安全へ

の要望にもガラスフィルムは対応できる。

日本ガラスフィルム工業事業協会(=JGFA、古森幸雄会長)の関西支部(水関富雄支部長)は6月28日、午前9時から神戸市東灘区の社会福祉法人の神愛子供ホームでボランティア施工を行った。

ボランティア施工を行ったのは有

限会社エス・ディ・ワタナベ、有限会社小崎、株式会社光陽大阪営業所、WSG株式会社

ボランティア施工は市役所や学

校などを対象にすることが多いが、同支部ではガラスフィルムを必要としている施設を検討した。

水関支部長は「神戸は阪神淡路大震災の際に日本各地から支援をいたしました。東日本大震災や熊本地震が起こったが、支

部で行うボランティア施工は支部を離れて出かけた。東日本大震災や熊本地震が起こった時に行動を起こしたい。今

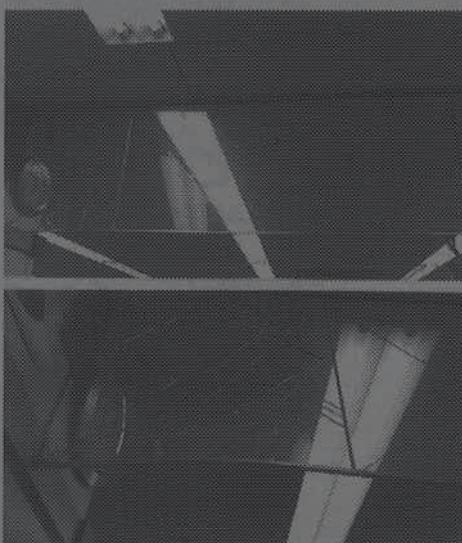
回、社会福祉法人を対象にしたのは、ガラスフィルムが様々な施設で必要



日射調整、防犯・防災などの機能は施主にも高い評価

玄関・2階・3階に施工した

大分県竹田市某SC



壁端部は耐震施工がないが有ってもダメかも！



内装など破損は当然かも！

ガラス防煙垂壁、被害状況

(株)ミヨシ(本社)広島2-1-38、☎082-1-481-0344、三好清

隆社長の三好社長によると今年4月14日に発生し

た熊本地震の写真レポート3回目。今回は同社宛てに送られてきた大分県内の某ショッピングセンターの被災状況から。三好社長は「相次ぐ余震の中ではあのような状況は当然かも知れない」と述べている。

生産出荷が前年 板ガラス、安全

出荷実績
生産実績
千換算箱(前年比96.1%、前月比87.8%)、出荷実績は1,848千換算箱(前年比97.8%)となつた。昨年初から生産、

前月比92.6%、前年比92.0%となり、合わせは前年比プラスと変わり、前年比マイナスとなつた。

前年比マイナスとなつた。昨年初から生産、前月比92.0%、前年比92.0%となり、合わせは前年比プラスと変わり、前年比マイナスとなつた。

前年比マイナスとなつた。昨年初から生産、前月比92.0%となり、合わせは前年比プラスと変わり、前年比マイナスとなつた。

前年比マイナスとなつた。昨年初から生産、前月比92.0%となり、合わせは前年比プラスと変わり、前年比マイナスとなつた。

前年比マイナスとなつた。昨年初から生産、前月比92.0%となり、合わせは前年比プラスと変わり、前年比マイナスとなつた。

前年比マイナスとなつた。昨年初から生産、前月比92.0%となり、合わせは前年比プラスと変わり、前年比マイナスとなつた。

1